

リサイクル銀の

葉脈チャーム作り

平成 29 年 3 月 20 日 (月・祝) 13:30~15:30 に開催しました。



講師の
田中 民子 さん

銀は貴重な資源であり、装飾品だけでなく、歯科治療やレントゲン、電子機器等私たちの身の周りのいろいろなものに使われています。銀をリサイクルして作られている粘土を使って、純銀の葉脈のチャームを作りました。

1. 主なデザインとなる葉っぱ選び。



2. リサイクルの銀を使って作られた粘土を成形、葉っぱをおいてどんなデザインにしていくか考えます。



3. 形を作った物を乾燥させます。その間、半田さん(相田化学工業株)のお話。



4. 乾燥させたら窯で焼き、焼き終わったら冷やす。



地上の私たちの身の周りにある金属をリサイクルすることで、地面の下から掘り出さずすみ、貴重な資源を守ることにつながります。

相田化学工業株さんが取り扱っている「銀をリサイクルして作られている粘土」は、資源を有効に活かす楽しい方法の一つ。リサイクルされたものを選ぶことも、リサイクルの推進につながりますね。



6.そして、ブラシや専用の布で磨きあげて...



完成！
ひもを通して、素敵なペンダントになりました。
ご参加、ありがとうございました。



葉っぱの自然な葉脈をどうデザインに活かすか考えて、穴を開けた部分の銀粘土も有効に使って、きれいな世界に一つだけのペンダントになりました。身のまわりの小型家電も素敵な作品の一部になるかも。捨てる前に、貴重な資源としてリサイクルする方法を考えてみてください。

